

令和3年度 第5回 広報公聴委員会 会議録

開催日	令和3年10月4日(月)
会議時間	午前10時01分 ~ 午前10時32分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 全員協議会室
出席委員等	[委員長] 敷根 文裕 [副委員長] 徳永 由美子 [委員] 松島 梢、高橋 とみお、宇田 実生子、鍋田 達子、 密本 成章、岡野 敦、斎藤 明美、萩原 陽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 向後 昌弘 [書記] 飯野 明、野村 忍、久保田 雅子
協議事項	(1) 議会だより(8月定例会号)について (2) 意見交換会について(アンケート形式)

【決定事項】

(1) 議会だより(8月定例会号)について

1頁 8月定例会の概要。最終行「た。」のみなので、読点を取るなどして調整を。

5頁 用語解説の表現を変更。感染する可能性⇒感染する事例が報告されており、など。
2週間ぐらい⇒2週間程度

会派等の意見

議席12番の原稿の文章中に、議員の個人名がある。会派等の意見では個人名は載せないことになっているので、議席番号に変更を。

(2) 議会報告会・意見交換会について

行程表を配布すること。

はがきの場合と封書の場合の予算の差

はがきでアンケート依頼、ウェブで回答する場合、約16万円。

封書でアンケート依頼(返信用の封筒入り)、ウェブと一部郵送での回答(25%と想定)の場合、約23万円。⇒費用のかからないのはがきで行う。

パソコンでアクセスできるよう、URLの記載をする。

ネット使用できない方のために、アンケート用紙は郵送対応可能であることをはがきに記載。

はがきは送る前に委員に配布して確認をもらう。

アンケート案を会派に持ち帰り、次回意見集約。

【主な意見等】

(2) 意見交換会について(アンケート形式)

アンケート案は質問を絞って、他市のアンケートも参考に。

どのような支援を受けたのか、どのような手段で情報を得たのか、ICTの取り入れているかなど佐倉市が行った支援の振り返りとして、またアフターコロナに対しての課題などこれからの施策提案として伺いたい。

今までの支援が十分だったのか、これからこういった支援が必要なのかを伺いたい。

- 自由記述は必要。
- アンケートを回答する方の属性、他の市の支援策を聞き、佐倉市との差を伺いたい。
- 属性はなるべく詳しく。日本標準産業分類の中分類までは必要では。
- 行政ができないことは項目には入れない。
- 佐倉市の支援策の中で何が一番効果的だったのかを伺いたい。

【次回の開催について】

令和3年10月12日（火）午後1時から

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 敷根 文裕